がんばっていまず1年生

1年生の学校での生活は、入学から1か月以上が経ちました。学級での生活だけでなく、学校行事への参加も多く、忙しい毎日を過ごしています。そんな中で、子供たちは、「自分でできること」が多くなり、少しずつ小学生として成長しています。そんな1年生の5月の様子をご紹介いたします。



←セーフティ教室がありました

5月18日(土)の学校公開日、1時間目にセーフティ教室がありました。NPO法人のスタッフによる自分の身を守るための授業では、不審者に出会った時の対応の仕方を、子供たちだけでなく参観にいらしていた保護者の方々も交えて行いました。不審者の特徴を「は・ち・み・つ・じま・ん」というわかりやすい言葉で知り、すぐに生活に生かすことができるようでした。

あさがおの種を植え観察しました→

10連休明けの5月10日に、あさがおの種を植えました。植えた翌週には、もう子葉が出る子が多く、みんなで種や子葉の観察をしました。中には、種の細かいところまでよく観て、いろいろな色を使って描いている子もいました。朝の時間や休み時間に、毎日忘れずに水やりをしています。「せんせい、はっぱがたくさんでてきました。」と嬉しそうに報告してくれます。成長が楽しみです。



←ひらがなの練習も頑張っています

国語の時間には、4月から「ひらがな」の学習をしています。全員で読み方や書き方や使い方を確かめた後、プリントを使って練習しています。初めは、えんぴつの持ち方も迷いながら書いていた子供たちも、自信をもって書くようになりました。お手本通りに書くともらえる花丸を励みに、頑張って練習しています。